

- 産・学・官(建設関係団体・学校・国)の3者が協力し、新潟工業高等学校の土木科(1～3年生)保護者を対象に、現場見学会と新潟工業高等学校の卒業者等で建設業に携わっている方との意見交換会を実施。
- 今回の取り組みは、新潟県では初めてで、学校と新潟県建設業協会、建設コンサルタンツ協会北陸支部、新潟県測量設計業協会の3つの建設関係団体の協力を得て共同で実施。
- 現場見学会では、保護者から多くの好評な意見を頂いた他、意見交換会では新潟工業等OBのパネラーの方々と意見を交わし、「進路はどうやって決めたか」「高卒の採用はあるのか」「資格は必要か」など有意義な意見交換を行うことが出来た。
- アンケート結果では、約8割の方が建設業に関する「理解が深まった」と回答し、また建設業界に入職させることについて約9割の方が「不安が減った」との回答を頂き、建設業への理解を深めていただくことができた。

～新潟工業高等学校 保護者現場見学会及び意見交換会～

〔日 時〕平成26年10月19日(日) 9時～16時30分

〔参加者〕

- ・新潟工業高校教員 3名(古川教諭、渡邊教諭、大倉教諭)
- ・保護者 23名(3年1名、2年20名、1年2名)
(男性10名、女性13名)
- ・北陸地方整備局 企画部企画課 企画課長、課長補佐
新潟国道事務所 工務第一課課長
阿賀野川河川事務所 事業対策官 他

〔協力団体〕

新潟県建設業協会、建設コンサルタンツ協会北陸支部
新潟県測量設計協会

〔実施内容〕

①現場見学会

- ・国道7号紫竹山・栗の木道路工事(新潟国道事務所)
- ・阿賀野川河口耐震対策工事(阿賀野川河川事務所)
- ・磐越自動車道 吉津トンネル工事(ネクスコ東日本)
- ・災害対策室(北陸地方整備局4F)

②保護者との意見交換会



吉津トンネル抗口にて記念撮影

現場見学会



新潟国道事務所
国道7号紫竹山・栗の木バイパス工事



阿賀野川河川事務所
阿賀野川河口耐震対策工事



ネクスコ東日本
磐越自動車道 吉津トンネル工事

<保護者の感想>

「親に土木関係の仕事を知る機会を与えてもらったことに感謝」「建設業界は未来を作る、夢を形にする仕事なのだと感じた」「人のため、町のために重大で、かつ役に立つ仕事を子供にもぜひ誇りを持って就いてほしいと思った」など

意見交換会



北陸地方整備局にて、意見交換会



新潟工業高校卒業者等
8人のパネラーの方々



保護者から多くの質問